

2018年 5月 23日

IoT向けプログラミング言語 「mruby/c」ロゴマーク決定

島根県松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ4F

公益財団法人しまね産業振興財団

しまねソフト研究開発センター 担当：徳田

連絡先：0852-61-2225 e-mail：itoc@s-itoc.jp

しまねソフト研究開発センター（ITOC：アイトック）は、国立大学法人九州工業大学と共同研究開発を行っているプログラミング言語「mruby/c（エムルビー・スラッシュシー）」について、ロゴマークを決定しました。



しまねソフト研究開発センターでは、プログラミング言語「mruby/c」の機能向上に向けて一層の研究開発を進めるとともに、島根県内の企業を中心に積極的に同言語の普及や技術移転を図っていきます。

掲載 URL：<http://www.s-itoc.jp/news/notice/760>

mruby/c 概要

センサーなどをマイコン制御するデバイスのための組込みプログラム開発に適した言語。開發生産性の高さなど Ruby の特徴を受け継ぐとともに、省電力化も実現しており、IoT（モノのインターネット）の分野で広く活用されることが期待されている。

<http://www.s-itoc.jp/activity/research/mruby/>